



刊夕 日六十二月三
新いわき新聞社
印刷部 電話二二五〇
電話部 電話二二五〇
電話部 電話二二五〇
電話部 電話二二五〇

磐中平商は卅日朝 磐女は卅一日の朝

平市内中等校の合格発表

平市の磐中、磐女、平南各校の入學考査は昨二十五日から一齊に開始されて二十八日まで四日間休力その他本年から改められた新考査を行はれてる三校の志望者は
磐中五九四(定員二五〇)磐女六六四(定員二五〇)平南三二七(定員一五〇)

勿來町の關田校に 高等小學併置決定

教材その他關係各區の負擔

石城郡勿來町では大字窪田に高等小學を置いて尋常校を置くの道を通田に通學して居り其の爲め關田校の通學區である大字九面の學童十余名は隣縣茨城の平瀧校に通ふ地域的關係の現状から今十五年度より關田に高等小學を併置すべく關係部落の運動が起り出縣陳情の結果町會の決議さへあれば認可しやうと云ふ學務部の意向を得たので此の程の町會が會てない傍聴者の中に右の高等併置を五十名の通學兒に對して一名當り八圓四角で四百圓、消耗品費五十圓を合せる四百五十圓を十五年度の支出に認め教材その他關係各區の負擔とする條件附で決定したが併置による關田校は

表彰を行つた

▲表彰された事務員豊間組
合書記鈴木清 江名同書記
丹野義次 石城販利同佐藤
一男 泉組合同渡邊政太郎
石城郡小川江筋組合の十五年

小川江新豫算

四萬四千九百餘圓

戦地の便り

(下) 矢吹興平
追撃砲の破片で
負傷したが快癒

石城産組部會 新豫算總會

優良事務員表彰
産業組合石城部會では今廿六日午前十時から平市マルトモ樓上に總會を開き三十三年度決算及び十五年度豫算三十五萬三千五百圓を決議した前年度に比し九百圓増額の新豫算は事業の自然膨脹が主なる爲め、尙ほ理事一名の補欠(江名組合事務理事石井保氏兼任による)選挙と左記優良事務員の名

支那單語

月が出るよ云ふを月亮
上來でユウエアン
は天陰了てテイエン
ンテ、風が吹くと云ふ
ことはコアフォン、風
が止んだと云ふを風住
了てフォンテニラ

度豫算總會は明二十七日午前

十時から開かれるが新豫算は四萬四千九百四十九圓で前年度より四千三百五十四圓減額、四年度豫定既定期四萬八千九百八十四圓に對して一千圓を追加する四萬九千九百八十四圓の更生を附議の筈である

追撃砲の破片で

負傷したが快癒

矢吹興平

矢吹興平

平市小學校の優等生

(2)

事務用ソロバン

雲州産 神國式ソロバン
播州産 優勝印ソロバン
どちらも事務用ソロバン中の一流品、材料の精選、技術の優秀は申すまでも御座います。尙小學生用四玉ソロバンも豊富入荷いたして居ります。

石炭鑛區を買ひ

優良なる 金鑛區を買ひ
優良なる 石炭鑛區を買ひ
(姓名在社)

故陸軍騎兵曹長叶多芳衛儀

去ル昭和十二年九月應召爾來滿二十二年二月支各地ニ轉戰致シ居リ候處昭和十四年十月十三日湖北省京山縣新街附近ニ戰死ニ於テ戰死仕リ候、生前中ハ御懇篤ナル御指導ト御交誼ヲ蒙リ深ク謝儀ヲ承ル三月廿八日自宅ニ於テ埋葬仕ルベク候間御通知申上候
追テ埋葬ノ儀式ハ午後一時ヨリ自邸ニ於テ執行致スベク候
昭和十五年 三月廿二日 父 叶多君 親戚一同 子清

第一小學校

第一組(一組) 大澤眞 大井忠 廣田耕吉 木村典正 吉田隆吉 吉村友秀 八卷信男 吉田昭一 馬目千秋 宇田光雄 國井友衛 二組 市原滿 山崎勳 高柳博 新田光夫 力丸和之 高木剛 影山正夫 先崎隆夫 牧野稔 三組 辻清吉 山田文三 川田泰一郎 笠原明 黒澤八郎 齊藤眞 皆川洋平 水野昌京 木幡光 孝 石井孝雄 松崎秀司 島サイ子 鈴木トシ子 北島ササ子 小野朝子 坂岡米子 小野昭子 坂本喜壽子 關内瑞子 坂本喜美子 佐藤久子 鈴木清子 馬目サキ子 根本泰子 鈴木

第二小學校

第一組(一組) 國井英雄 會田正一 藤原透二郎 箱崎勝 郡司一 新井唯一 小野保夫 江尻信夫 鈴木光一郎 大平元直 齋藤和男 松本行男 二組 北川芳也 菅野亮 齋藤文士郎 小林武則 篠崎浩美 木田悟郎 丹野信男 野澤明 猪俣登司 志賀俊之 前島廣志 鯨岡武 齋藤文支郎 三組 關内俊子 岩村妙子 佐久間美都子 石山ミヤ子 鈴木秀子 近藤彌子 芳賀チエ子 島居美都子 櫻本フヤ子 田谷勝子 四組 鎌田俊子 岡田圭子 堀谷久美子 佐川和子 三井十

御誂ひも既製品も

高島屋洋服店
電話二二六六

勿來町の渡邊町

議に横領の嫌疑

卒業記念に献金

石城郡湯本小學校の高三生三

故陸軍騎兵曹長叶多芳衛儀

去ル昭和十二年九月應召爾來滿二十二年二月支各地ニ轉戰致シ居リ候處昭和十四年十月十三日湖北省京山縣新街附近ニ戰死ニ於テ戰死仕リ候、生前中ハ御懇篤ナル御指導ト御交誼ヲ蒙リ深ク謝儀ヲ承ル三月廿八日自宅ニ於テ埋葬仕ルベク候間御通知申上候
追テ埋葬ノ儀式ハ午後一時ヨリ自邸ニ於テ執行致スベク候
昭和十五年 三月廿二日 父 叶多君 親戚一同 子清

第一小學校

第一組(一組) 大澤眞 大井忠 廣田耕吉 木村典正 吉田隆吉 吉村友秀 八卷信男 吉田昭一 馬目千秋 宇田光雄 國井友衛 二組 市原滿 山崎勳 高柳博 新田光夫 力丸和之 高木剛 影山正夫 先崎隆夫 牧野稔 三組 辻清吉 山田文三 川田泰一郎 笠原明 黒澤八郎 齊藤眞 皆川洋平 水野昌京 木幡光 孝 石井孝雄 松崎秀司 島サイ子 鈴木トシ子 北島ササ子 小野朝子 坂岡米子 小野昭子 坂本喜壽子 關内瑞子 坂本喜美子 佐藤久子 鈴木清子 馬目サキ子 根本泰子 鈴木

農業方面

稲作確保の

第一步(下)

種籾の火力乾燥これを全面的に奨励

(2)方法、

豫定期間浸漬したる種籾を華氏百十五度ぐらゐの温湯でよく温め、冷えないうちに濕して置いた箱または蒸に適當な量を入れ、かねて九十度以上に保溫し濕氣補給設備をしてある室または部屋に差し入れる、最初は室内の温度を九十五度から百度として數時間の後に更に十度ぐらゐ上昇させて品温を漸次七十五度乃至八十度ぐらゐから九十度乃至九十五度ぐらゐに上昇させると催芽の徴候を示して來るから室内に入れた後二十時間ぐらゐで室から出だし約百度の温水を噴霧器で撒布して攪拌する、そして再び室に入れて九十度ぐらゐの温度に保ち濕氣さへ十分與へれば十時間乃至十五時間で催芽するから適當のときに取り出し冷水にひたして播種の準備をする、

(3)特長、

イ、危険がなく安全で整一な發芽が出来る、

ロ、自由に希望通りの發芽が出来る、

ハ、共同作業に適し勞力、費用の節約が出来る、

ニ、催芽時間が短かく(三十五、六時間)誰にでも實行が容易である、

ホ、水分、酸素、温度の供給十分なため幼芽、幼根の發育よく播種後「ころび苗」を生ぜず苗起きがよす、

へ、共同作業で行ふ場合は種籾一石の萌芽費は管理下の勞銀を入れても九十二錢位で早生、中生等の品種別により二、三回に分けても一室で出来る(終り)

スペイン G H N 元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
(平二) 西村屋薬舗 (電三)

病室増築、手術室完備
産科 醫學博士
婦人科 五十嵐雄二
平市新川町「電話三六九番」

花村(やぶそば)の御披露
毎度有難う存じます、御馴染のやぶそばを「花村」に改名、室内の設備と裝飾を改善、御好み次第の御料理を心地よく召上るごこの出来るやうになりました、何卒御来店御最良の程願ひ上ます、
割烹 花村
田町 電話四番

肋膜炎 氣管支炎 關節神經痛 肺炎 ロイマチス
... 扁桃線中耳炎 骨髄痛 腰痛 痔疾 ...
漢方 生公華
濕布で名薬
山野邊藥局
藥價・九十五錢
二四一錢
四

治淋 新藥 號七〇六

大小の御宴會にホール
御家族の御同伴に御座敷
いつも材料を吟味して居ります。

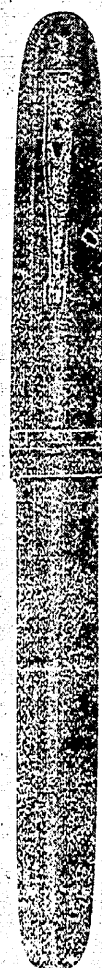
マルトモ食堂
平市四丁目(電話二二三番)

新學期

御入學、進級、卒業の御祝には是非必要な實用品を

◎萬年筆は信用ある専門店へ

岡萬年筆製作所
平市十五丁目(大町通り)



内科、小兒科
大森醫院
醫學士 大森勇
平市南町 電二五八番
應入 需院

診療科目
一、齒科 一般
保存科、補綴科、機械架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、レントゲン科
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町(松月堂向ヒ)
中野齒科醫院
院長 日本齒科醫學士 中野惠次
電話五〇九番
日大醫學士 齋谷伍郎
主任 佐藤重義

根本 產婦人科醫院
平市南町
根本莊次郎
根本貞雄
電話三四番
(入院隨時)

和洋銅鏡、金物問屋
店商屋益
九九・九電

時局下の女性
◎社會待望の高尙なる職業婦人
◎または御家庭の衛生學として
◎産婆看護婦をお奨め致します

第三十六回生徒募集
平、南町 産婆看護婦學校へ
平 產婆學校
看護婦 學校
校長 清野キヨ

債券、公債
面替、金融
多田井質店
平市大町 電話五九一番